



編集発行
 公益財団法人 不老会
 〒460-0008
 名古屋市中区栄
 2丁目10-19
 名古屋商工会議所内
 9:00~12:00 13:00~17:00
 土日祝休
 電話 (052)203-4580
 FAX (052)253-7123
 ホームページ
<http://furo-kai.or.jp>

令和五年五月十二日(金)、名古屋市平和公園内「献体の塔」に不老会
 関係者約三百十名が集い執り行われました。

第四十九回 献体者顕彰式並びに
ごみょうさつ
 第三十九回 御名札納め式

式辞

理事長 久野 格彦

新緑の大変心地よい季節となりました。本日
 ここ平和公園の高台にそびえる献体の塔にて
 「第四十九回献体者顕彰式並びに第三十九回御
 名札納め式」の式典を挙行するにあたり、不老
 会を代表して謹んでご挨拶を申し上げます。

これまでの三か年は、新型コロナウイルスへ
 の感染リスクを回避するため時期を延期しての
 開催や規模を縮小するなど、一部制限の下での
 開催でありましたが、本日の式典は新型コロナ

ウイルス感染症が「5類感
 染症」に移行されたことも
 あり、ご遺族様をはじめ多
 くの方々にご参列をいた
 だき、以前とほぼ同様の式
 典が挙行できますことは、不老会会員一同に
 とつてこの上ない喜びであります。

皆さまご案内のように、不老会の由来は戦後
 最大の国家事業愛知用水建設事業の推進過程で
 犠牲になられた五十六柱の御霊の慰霊鎮魂への
 思いから、医学の発展に寄与する献体組織とし
 て、昭和三十七年一月に設立されました。

以来、今日まで医学・歯学教育の根幹をなす
 人体解剖と、視覚に障害を持つ方々に光を差し
 上げる献体・献眼活動を展開してまいりまし
 た。

本日、御名札をお納めするこの献体の塔は、
 多くの皆さんの善意に支えられて昭和六十年四
 月に建立され、三十八年が経過したところであ



不老会 久野格彦理事長

ります。

不老会創立から今日までに、登録会員総数は二万五千余名に達し、既に成願された会員の総数は一万一千四百二十四柱となりました。本日も新たに御名札をお納めするのは二百四十四柱の御霊であります。

ここに成願者の献体・献眼のご意志を尊重し、お支え下さったご遺族の深いご理解とご協力に対し、衷心より敬意と感謝を申し上げます。

県内五大学の医学部・歯学部におかれましては、今日まで成願者の崇高な献体の志を無にすることなく、手厚く迎え入れていただいた事に心より感謝を申し上げます。

また先進的な医学・歯学医療の教育にも多大な成果をあげておられ、解剖教育の充実に取り組んでいただいている事に深く感謝申し上げます。

今後より一層優れた医師や医療従事者の育成にご尽力されることを切望して止みません。

われわれ不老会員は、無条件無報酬の献体・献眼運動に一層真摯にとりくみ、医学・歯学の進歩・発展に寄与し、眼の不自由な方々に光をお届けし、世界の平和のために一人ひとりの

力は小さくとも、互いに手を取り合って目的に向かって前進することをここにお願い申し上げます。

献体成就なされた先人の皆さん、どうか私達不老会の活動をこれからもあたたかく見守りお導きください。

終わりに、ご遺族のご健勝と一万一千四百二十四柱の御霊の安らかならんことをお祈りして式辞といたします。

顕彰のことば

愛知県知事 大村 秀章

公益財団法人不老会の第四十九回献体者顕彰式並びに第三十九回御名札納め式が挙行されるに当たり、謹んで顕彰のことばを申し上げます。

医学の進歩発展を願い、無償・無条件で献体をされ、本日「献体の塔」に御名札が納められます不老会物故会員の方々の御遺徳をたたえ、その崇高なる精神に対しまして深く敬意を表し



愛知県保健医療局技監 長谷川勢子様

ます。

医学及び歯学教育における人体解剖実習は、今後の医療を担っていく学生が、医学の基礎である人体の構造と機能を学ぶために必要不可欠な場であるとともに、人間の尊厳、生命への畏敬の念を体得する極めて貴重な機会でもあります。

また、御遺体を用いた研修は、学生の解剖に対する理解を大きく深めることができ、医学のめざましい発展に伴う医師の手術手技の向上のためにも欠かせないものとなっております。そしてチーム医療となっっている現代においては、医師や歯科医師以外の医療専門職の技術向上に



参 列 者

も資する、大変貴重な場となっております。
さらに、目の不自由な方々のために角膜を御提供いただくことにより、多くの方々が光と大きな喜びを取り戻すことができます。
このように、献体により愛知県における医療の進歩・確保に大きく貢献していただいております。また、不老会会員の皆様方並びに御遺族の皆様方の深い御理解と御協力の賜物であり、ここに深く感謝申し上げます。

最後に、これまで献体をされました物故会員の方々の御冥福を心からお祈りいたしますとともに、今後、不老会の活動の輪が更に拡がりましますことを御祈念申し上げ、顕彰のことばといたします。

慰霊のことば

五大学代表

名古屋大学医学部長 木村 宏

本日、ここに公益財団法人不老会関係者並びに来賓各位のご参列のもと、第四十九回献体者顕彰式並びに第三十九回御名札納め式が行われるに際し、東海地区医科・歯科系大学を代表して、謹んで慰霊の言葉を捧げます。

医学或いは歯学を学

び、医療に携わる者にとって、人体の構造を深く理解するための系統解剖学は、基礎的な学問であり、且つ、欠かすことのできない極めて大切なものであります。



名古屋大学医学部長 木村宏様

不老会は二万五千四十九名の会員を擁するまでに発展され、また、医学並びに歯学の進歩を願い、人類の健康・福祉増進のため自ら進んで御遺体を捧げられました方々は、不老会結成以来一万一千四百二十四柱となりました。その比類ない功績は周知のとおりであります。
系統解剖学の修練を通して、多くの学生・研究者が数知れない貴重な御教示と知見を賜ることができるのでありますが、これは自らの御意志により、御遺体を医学並びに歯学の教育・研究のために捧げるといふ、皆様の崇高な精神によって支えられているのであります。
皆様のこの崇敬すべき御意志がまさに日進月歩の現在の医学・医療を根底で支えていると申せましょう。



献花風景

私どもは、この皆様の御恩徳に報いるため、崇高なる御意志を今後とも深く心に銘記し、医学並びに歯学の進歩発展のために努力を重ねて参ります。

成願なさいました皆様、どうか安らかに眠りください。

ここに五大学を代表して衷心より御礼申し上げます、慰霊の言葉と致します。

感謝の言葉

五大学学生代表

名古屋大学医学部 上野 飛雄吾

本日の第四十九回献体者顕彰式並びに第三十九回御名札納め式にあたり、愛知県医科歯科系五大学の学生を代表致しまして感謝の言葉を述べさせていただきます。

私が解剖実習をさせていただいたのは二年前のことです。ご遺体と対面するまで、解剖実習は教科書では到底学びきることのできない人体の仕組みに触れる貴重な機会であり、医学生として必要な知識を蓄えることのできる場だと引き締めつつ実習への意欲を高めていました。

しかし、実際ご遺体を目

の前にして感じたのは、とてつもない緊張感と責任感でした。故人様も生前自分たちと同じような日常生活を過ごされたことや大切な人生を歩まれたことを考えると、まだ解剖器具の使用も不慣れな自分のような学生が果たしてお体



名古屋大学医学部 上野飛雄吾様

を扱って良いのだろうかと自問自答しました。そして故人様がどのような思いでご献体くださったかを自然と考えていました。医学の発展に貢献してほしい、あるいは患者様と真摯に向き合い心のもった医療ができる医師を育てたいという故人様の思いを、私はひしひしと感じました。その思いを鑑みると、故人様の深く崇高な思いに少しでも報いることができるよう、実習に励みそれを全うすることが自分たち医学生的使命であると感じました。

その後の実習では、教科書では理解することのできない、筋肉や神経、臓器の三次元的繋がりや、それが個人個人で細部が異なることについて驚きと共に勉強させていただきました。



玄室内風景

わからないことがあれば完全に理解するまで実習台の前で、ご自分の体を提供された故人様と対話させていただきました。

臨床の講義や実習が始まった今、2年前の実習を振り返ると、解剖実習を通じて得ることのできた体の仕組みへの理解は医学のすべての分野の根幹だと強く感じます。また、解剖実習は医学医療に真摯に向き合う大切なきっかけにもなりました。この貴重な体験を思い出しながら、

患者様が満足する医療とは何か、社会が必要としている医学医療に自分はどうすれば貢献していけるのかを常に考えながら勉強しています。

最後になりますが、ご献体くださった故人様のご冥福を心よりお祈り申し上げるとともに、賛同していただきましたご遺族の方々、並びに不老会関係者の皆様に心から感謝を申し上げます。

本当にありがとうございました。

献体の塔はなぜ球体か御存知ですか？



↓ こたえはこれ！ ↓



Question

この説明板はどこにありましたか？

正解はどれ？

- ① 玄室の前
- ② 記念碑の横
- ③ 四阿の横

答えは16ページに！

医学のおはなし

健康で長生きするためには、毎日何を食べ、どのように過ごせばよいかについての情報は、テレビやインターネットなどで盛んに流されており、これをお読みの多くのみなさんは、すでに何らかの健康法を実践しておられることと思います。しかし、長寿者に学びながら、生活改善で健康寿命を伸ばすことの限界もそろそろ見え始めたと言えるのかも知れません。日本では二〇二〇年に百歳以上の方が八万人を超え、以来、百寿者の人口は漸増していますが、百十五歳を超えた方は十人余りで、目立った増加は見られません。ヒトの寿命は百二十歳程度と考えられます。

現在、老化、アンチエイジングに関する医学研究の目標は、大きく二つに分類されます。一つは、百二十歳の壁を超えること、もう一つは百二十歳まで健康に過ごすことです。老化研究は、人よりも寿命の短い酵母、線虫、ハエ、ネズミなどを用いて行われてきました。ベ物が体内で燃焼しエネルギーが作り出される時に副産物として生じる活性酸素が増え、炎症を引き起こすことで寿命を縮めるということです。ちょうど鉄が酸素の下で錆びるように、栄養の摂り過ぎが多量の活性酸素を生み、体を朽ちさせていくことに例えら

長寿の秘訣はスロースローライフにあり

名古屋市立大学大学院
医学研究科統合解剖学分野 教授

植木 孝俊

た。その結果、寿命を延ばすことに働く三つのものが見付かりました。一つは、栄養を摂りすぎないこと、一つは炎症の抑制、もう一つは遺伝子II染色体を安定化することです。はじめの二つは関連しています。つまり、食べ過ぎることで、食

れるでしょうか。また最後の染色体の安定化については、少し話が込み入りますが、染色体が不安定化すると細胞が癌化しやすくなるため、老化を引き起こすことによって癌化を防ぐという意味があり、染色体の不安定化が老化の

ことから、現在、それらの薬効と安全性が慎重に検討されています。

長寿の秘訣は、あくせくし過ぎないこと、つまり、「スロースローライフ」にあり、と言えそうです。

「愛知学院大学不老会員の集い」並びに「解剖慰霊祭及び返骨式」開催のご案内

左記のとおり、令和五年度、会員の集い並びに解剖慰霊祭及び返骨式を相営みます。ご多忙のことと存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席くださいますようお願い申し上げます。また、会員の皆様におかれましては、ご家族、知人友人等お誘い合わせの上、多数ご出席願います。

会員の集い

記

講演会

日時 令和五年十月六日(金) 午前十時より(受付 午前九時半より)
会場 一一〇周年記念講堂(楠元キャンパス)
講師 愛知学院大学歯学部有床義歯学講座 武部 純 教授
演題 「健康長寿の秘訣 ―かみ合わせ・よく噛んで食べることの大切さ―」

学生との懇談会(昼食) ※1

日時 令和五年十月六日(金) 正午より(受付 午前十一半より)
会場 愛知学院大学歯学部基礎教育研究棟一階 談話室(楠元キャンパス)

※1 「学生との懇談会」にご出席いただける場合は、昼食等の準備の都合上、誠に恐縮ですが、ハガキに懇談会出席と明記し、住所、氏名、出席人数を、**会員の方は会員番号をご記入の上、九月十五日(金)までにお送りください。**折り返し、懇談会参加票を送付いたします。
《送付先》〒四六四一八六五〇 名古屋千種区楠元町一一〇〇 愛知学院大学歯学部事務局 不老会係宛に、お送りください。

解剖慰霊祭及び返骨式 ※2

日時 令和五年十月六日(金) 午後二時より(受付 午後一時より)
会場 一一〇周年記念講堂(楠元キャンパス)

※2 本年度ご返骨対象のご遺族様には、別途、ご案内いたします。

会場のご案内

講演会・解剖慰霊祭・返骨式 一一〇周年記念講堂
学生との懇談会(昼食) 愛知学院大学歯学部基礎教育研究棟一階 談話室

《楠元キャンパス所在地》〒四六四一八六五〇 名古屋千種区楠元町一一〇〇 電話〇五二一七五一―二五六二(代)
(地下鉄東山線・名城線 本山駅下車 一番出口より徒歩十分)

(公益財団法人) 不老会 会員各位

愛知学院大学長 引田 弘道
不老会愛知学院大学部会長 田川 悦子

以上

◎本案内をもって通知に代えさせていただきます。

公益財団法人不老会 名古屋市立大学会員のつどいのご案内

令和五年度の名古屋市立大学会員のつどいを左記のとおり開催いたしますので、市立大学に登録されている会員の皆様におかれましては、健康に充分ご留意の上ご出席くださいますようお願い申し上げます。

記

日時 令和五年十月十七日(火) 午前十一時より
会場 名古屋市立大学本部棟四階ホール

●新型コロナ感染予防のため換気等を十分に行った上で、健康講話および学生代表との会食・懇談を行います。

ご出席いただける方は、ハガキに「会員のつどい出席」と明記し、会員番号、住所、氏名を記入の上、十月六日(金)までに左記にお送り下さい。

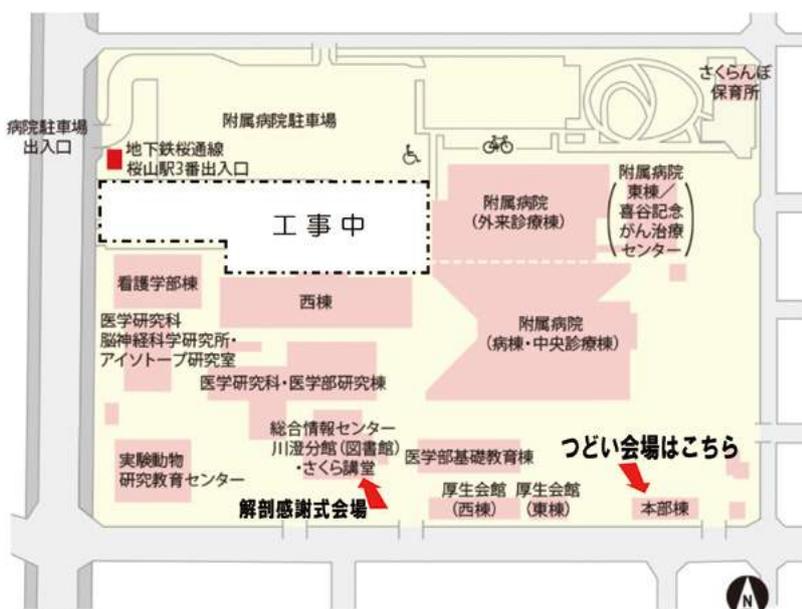
〈送付先〉

〒四六七―八六〇一 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄一
名古屋市立大学医学研究科 総合解剖学分野気付
(財) 不老会名古屋市立大学部会

本案内をもって通知に代えさせていただきます。
なお、当日午後二時より「さくら講堂」において、名古屋市立大学解剖感謝式が執り行われますことを併せてご案内申し上げます。

(公益財団法人) 不老会 会員各位

名古屋市立大学医学研究科長 高橋 智
名古屋市立大学部会長 齊藤 光男



「名古屋大学不老会員の集い（講演会）」のお知らせ

令和五年度の「名古屋大学不老会員の集い（講演会）」を左記のとおり開催いたしますので、名古屋大学に登録されている会員の皆様におかれましては、ご家族、お知り合いをお誘いの上、多数ご出席くださいますようお願い申し上げます。

記

日時 十一月二日（木）午前九時十五分から（受付 午前九時から）

場所 覚王山日泰寺普門閣（本堂左側の建物）

（名古屋市中種区法王町）

地下鉄東山線「覚王山駅」下車徒歩十分

講演 「人生百年時代の健康長寿

―元気な高齢期のための認知症・フレイル予防―

講師 梅垣宏行 先生（名古屋大学大学院医学系研究科 地域在宅医療学・老年科学 教授）

会場は、本堂に向かって左側の建物となりますので、ご注意願います。医学部長、不老会理事長のご挨拶などに引き続き、梅垣宏行先生による講演会を開催いたしますので、ご参集ください。

名古屋大学会員様には別途往復はがきでご連絡さしあげます。ご出席頂ける方は返信用はがきにて出欠のお返事をお願いいたします。なお、準備の都合もございますので、九月三十日までにご回答の返信をお願い申し上げます。

なお、当日午前十時三十分から同寺にて、名古屋大学医学部解剖学慰祭が執り行われますことを併せてご案内申し上げます。

（公益財団法人）不老会 会員各位

名古屋大学医学部長

木村 宏

不老会名古屋大学担当理事

杉浦 康夫

〈送付先〉

〒四六六一八五五〇

名古屋市中昭和区鶴舞町六五

名古屋大学医学部解剖学教室（献体事務室）

本案内をもって通知に代えさせていただきます。

地域地区集い開催報告

三年間にわたる長かったコロナ禍もほぼ終息に向かつており、各地区においても徐々に活動が始まりました。各地区数年降りに会員が集い楽しい時間を過ごしました。

● 西尾市地区会員の集い

四月二十二日(土)
西尾市総合福祉センター 三十一名参加

● 一宮市地区地区総会

五月六日(土)
一宮市駅前 Iビル 四十三名参加

● 蒲郡市地区集い

五月三十一日(水)
蒲郡勤労福祉会館 二十二名参加

● 西区地区

六月四日(日)
西生涯学習センター 三十三名参加

● 知多市地区

六月六日(火)
緑と花のふれあい公園 梅の館に於いて「不老会の集い」メモリーフェイス」を開催しました。

地区代表より活動報告を兼ねた挨拶をスタートに、最年長参加三名への花束贈呈顕彰。本部より、浅井・杉山両常務理事から挨拶をいただき、続いて角膜移植を受けた方からのお礼状披露。余興は、ハッピーマジックトリオ、フルート演奏、合唱。相互交流を楽しみました。出席者四十五名。



早川さんを受けてハッピーマジックトリオ!!

愛知医科大学医学部解剖慰霊祭

令和五年五月十五日(月)に覚王山日泰寺に於いて、参道に医学生の出迎えをうけ、ご遺族・不老会員参加で四年ぶりの解剖慰霊祭が執り行われました。

(広報：藤内美也子)



慰霊祭

(地区代表：竹内 司)

愛知医科大学不老会会員の集い

令和五年六月十日(土)
午後二時より
愛知医科大学
たちばなホールに於いて、
四年ぶりに開催されました。
医学部学生百十六名を含め百八十八名の参加で進められました。
笠井謙次
医学部長、不
老会久野格彦理事長のご挨拶から始まり、愛知医科大学部会役員の改選と続きました。プログラム最後は講演発表として、医学部二学年次林美佑さんの体験発表、事務局庶務課からは、献体実績の報告、解剖学講座の内藤宗和教授はじめ全教員十四名の自己紹介がありました。最後に教授方と学生さん方を交えての質疑応答と充実した時間を過ごしました。今回は学生さん方と親しくお話しすることは出来ませんでした。来年は必ず実現すること願っています。

(部会長：藤内美也子)



会員の集い 質疑応答

地区代表者会議

四月十八日(火)に名古屋商工会議所ビル三階会議室にて開催されました。

次の事項についての説明及び報告が行われました。
(事務局)

- ・令和五年度事業計画及び収支予算について
- ・不老会への入会要件等の変更について
- ・地区活動費交付要綱別表の改正について



地区代表の皆様

令和五年度第一回定時評議員会

五月二十五日(木)に名古屋商工会議所ビル三階会議室にて開催されました。

令和四年度の事業報告及び計算書類(決算)並びに定時評議員会の招集についての議案が原案のとおり承認されました。



山本副理事長 久野理事長 杉浦副理事長

令和五年度第一回定時評議員会

六月二十日(火)に名古屋商工会議所ビル三階会議室にて開催されました。

令和四年度の計算書類(決算)についての議案が原案のとおり承認されました。

また、令和四年度事業報告書についての説明が行われました。
(事務局)



評議員会

令和五年度第一回五大学連絡協議会

七月三日(月)に名古屋商工会議所ビル二階会議室にて開催されました。

令和四年度の事業報告及び収支決算、令和五年度の事業計画及び収支予算並びに令和四年度に献体されたご遺体等の調査結果についての説明及び報告が行われました。

また、各大学における、ご遺体取扱い時の感染症への対応実務についての状況確認が行われました。
(事務局)



各大学の皆様

愛知用水のルーツを偲んで～

(3月17日)



○春の良き日、40数名の仲間と水路を眺め佐布里池へたどり着きました。梅は既に小さな若葉でおおわれており気の早い季節を恨めしくも思いましたが、鶯はいつもの声を聴かせてくれ癒されました。全員の方が完歩された由、そのパワーに感心すると共に自身の教訓ともなりました。

(佐原 好治)

○2週間前に単独で「佐布里池梅まつり」で美しく咲きほこる梅花をみてきたので今日はすっかり終わってしまった梅は淋しい限りでした。梅まつりの折、愛知用水の記念碑をみつけたので、不老会の皆様と一緒に歩いてみようと思つての参加でした。私達の班はお互い思い合いとても良いチームでした。あんなの花が満開で桜の花を思わせ見事でした。

(高木 美智子)

○3月17日満々と水の流れを保つ愛知用水の畔を、先人の想いを噛み締めながら、南加木屋駅から佐布里池まで歩きました。昼食後、知多四国霊場礼所(七十七番)を参拝し帰途に着きました。道中、木蓮、木瓜、水仙など、色鮮やかで優しい色合の花を目にし、春を満喫し歩きました。自宅近くでは、日頃目にできない光景に、日常とは掛け離れた豊かな耀きと、愛知用水の流れに、生きている美しさを知り掛け替えない時を過ごしました。有りがとうございました。不老会、お声をかけて下さった方々に心より感謝申し上げます。

(成田 幸子)

○小生にとってはじめての町と愛知用水公園遊歩道から住宅の家々を見ながら歩けたのはとても良かったです。お昼に梅の館に到着昼食後、参加の皆さんと一緒に写真撮影をして頂きました。有志参加で知多新四国八十八所のうちの七十七札所五箇寺参拝雨宝山浄蓮寺で御朱印を頂きました。歩く道中不老会の創始者久野庄太郎先生のこと聞かせて貰いました。現在86歳元気に歩くことが出来ました。

(村上 一徳)

○大堀緑道から愛知用水の流れと共に、梅まつり会場佐布里池まで約4kmを約2時間で歩きました。単独で歩き、前後に会員の方がいず道が判明せず、出会う人達に問い合わせながら進みました。道しるべを望みました。梅の館へのしだれ梅の街路樹に見とれました。特に、知多四国霊場礼所77番浄蓮寺で宝印(御朱印)をいただきましたこと、杉山様に感謝致しております。

(K2)



不老ウォーキングクラブ

ウォーキング開催報告



今回の早春ウォーキングは、東海市南加木屋駅近くの大堀緑道から佐布里池まで、ほぼ一直線、用水に沿って約4kmのコースを歩きました。

大堀緑道は、東郷町にある涼松（すずみまつ）緑道と同じように、道の下を愛知用水が流れているところです。

40名の参加がありましたが、そのうち80才以上、91才（最高齢）までが何と29名…。これはこれは大変なことになるかもと不安がよぎりましたが、参加者はそれなりに歩くことに自信がある方ばかり。もともと全員同じ歩調でということは

無理なことですが、車も通行しない用水の専用道路をひたすら歩くだけなので、マイペースで歩いていただこうと。

もちろん万が一の場合を想定して、途中のポイントをつくり、知多市地区の早川幸生さんに有事？即、車で来ていただくようフォローをお願いし、万全を期して予想どおり早い人で1時間、ゆっくり組で約2時間、全員無事完歩!! うぐいすの“ホーホケキョ”が全員を励ましてくれました。解散後、健脚組はさらに佐布里五箇寺に、佐布里池から寺本駅まで佐布里パークロードを約4kmを歩いてお帰りになったようです。日本山岳会の仲間6人（全員不老会の会員）、浅井直樹常務理事、早川幸生理事、ご協力有難うございました。

（幹事：杉山 雄彦）

参加者の声…（一部紹介）

○本年1月不老会に入会し、さっそく「早春ウォーキング」に参加させていただきました。集合時間ギリギリの電車で、南加木屋駅に着いたら、何と40名近くの大勢の参加者にびっくり。いきなり4班9名のリーダーの指名を受け、またまたびっくり。事前に頂いていた道路地図のマークのとおり歩けばいいと思っていたのですが、足並みもそれぞれ違うため、ばらけ、いつの間にやら前後の班ともはぐれ、ほかの班の方2名も一緒の混成パーティに。「道迷いしても、日本語が通じるから大丈夫」などと無駄口をたたきながら愛知用水脇を爽やかな風を受けて歩きを楽しみました。佐布里の梅花は大半は散っていましたが、残っている紅梅もあり、河津桜も楽しめました。記念写真を撮って解散後、不老会の碑のある愛知用水神社を詣で、佐布里パークロードを歩きました。

（加藤 守彦）

○私等ではいけないところにご案内頂き誠に有りがとうございました。私はとても歩けないと思い心配致しておりましたが皆様と話しをして歩きましたら、苦痛も無く最後迄も歩いて自信が出来ました。びっくりしております。又次の折もぜひ参加させて戴きたくっております。

（兼氏 喜久子）



献体の塔 清掃報告

五月十日(水) 三河ブロックの会員さん、担当地区以外の会員さん総勢三十五名の方々にご奉仕していただきました。
お天気が良く暑い中、たいへんきれいにさせていただきました。
ご協力、まことにありがとうございます。
(事務局)



遠くからご苦労様でした♥

献体の塔清掃奉仕作業のお願い

令和5年度の清掃計画をお知らせいたします。
(春季号に誤りがありました。お詫びして修正いたします。)

日にち	集合時間	担当ブロック
令和5年9月13日(水)	午前10時	尾張ブロック 知多ブロック
令和5年12月16日(土)	午前10時	美濃ブロック 名古屋ブロック

- ★ 集合場所…名古屋市平和公園 献体の塔前広場 (雨天中止)
- 服装は、帽子、長袖、タオル、飲物などを用意しご参加ください。
 - ブロックに関係なくどなたでもご参加ください。
 - 参加者は全て勤労奉仕とします。

あ り が と う

不老会成願者から角膜の提供をうけ、光を取り戻した方々からお礼状が事務局に届きました。



- 大阪市 安藤 保 様
- 高山市 田中 幸敏 様
- 稲沢市 服部 秋子 様
- この度は、角膜の提供をして頂きありがとうございました。生活に不便を感じる毎日でしたが、今は手術を受けることが出来たことに感謝申し上げます。これからは、頂いた角膜を大切に、一緒にいろいろな美しいものを見たいと思います。来て下さった方と二人で人生を楽しみたいと思います。ご提供者様、その御家族の皆様、本当にありがとうございました。(匿名)

会 員 投 稿

不老船共に乗ったネ国の為

一宮市 渥美 栄夫

新緑のコート羽織った朱の社

岡崎市 嘉村 静代

母の日やいつまで握るこの杓文字

大府・東浦 野村 悦子

不老カレンダー

月	日	曜日	内 容
9	13	水	献体の塔清掃 尾張・知多ブロック
10	6	金	愛知学院大学不老会員のつどい・解剖慰霊祭・返骨式
10	17	火	名古屋市立大学会員のつどい・解剖感謝式
10	26	木	不老会の集い
11	2	木	名古屋大学不老会員の集い・解剖弔慰祭
12	16	土	献体の塔清掃 美濃・名古屋ブロック

お 知 ら せ

不老会事務所の夏季お休み 8月14日(月)～8月16日(水)